

インフルエンザ予防接種について

令和8年度のインフルエンザ予防接種の予約を 10月20日(火)より受け付けています。

当院では公費補助接種には対応していません。

ワクチン接種以外の診察や処方と同時にできませんのでご了承ください。

当院で使用するワクチン(費用)と接種対象年齢

注射ワクチン (3000 円)

・13 歳以上 1 回のみ

経鼻ワクチン (8000 円) (**在庫数が少ないため「お電話」で在庫確認できた方のみになります**)

・小学生～高校生 1 回のみ

高校生までは保護者の同伴が必要です。

また、同年度内に注射ワクチンと経鼻ワクチンの両方を接種することはできません

実施期間

令和8年 10 月 27 日(火)～ ワクチンがなくなり次第終了します

予約方法

完全予約制です。予約が取れるのは前日までとなっており**当日の予約はできません。**

【**注射ワクチン**】の方は、スマートフォン・パソコンから当院の予約サイトの「インフルエンザワクチン」より予約をお取り下さい。

ご家族で同時に予約された場合には一番早い時間帯の方と一緒に接種させていただきます。

予約のキャンセルや予約日時を変更される場合も前日までにご自身で予約サイトからお願いします。

同時に予約されたご家族全員の予約を同時に変更される場合は全員分の元の予約をキャンセルしてから新しい予約をお取り直してください。

窓口や電話での予約受付は行っておりませんがスマートフォンやパソコンのご利用が難しい場合には診療時間内に受付窓口でご相談ください。(つながりにくさや内容確認が不十分になる可能性があり電話では対応していません)

【**経鼻ワクチン**】の方は、**在庫数が少ないため在庫状況を「お電話」でご確認いただき予約をお取り下さい。**

予約サイトからは予約できませんのでご注意ください。在庫がなくなり次第終了します。予約を変更またはキャンセルされる場合は「お電話」または「受付窓口」までご連絡をお願いします。

当院を受診されたことがない方でも予約できます。

発熱など体調不良で当日キャンセルされる方は接種予定時間までに「お電話」でご連絡ください。

当院では接種できない方

- ① 発熱(37.5 度以上)のある方や 1 週間以内に 38 度以上の発熱のあった方
- ② 重度の急性疾患にかかっている方
- ③ 予防接種で全身性の発疹やアナフィラキシーなど重度の副反応を起こしたことがある方
- ④ 重篤な卵アレルギーを起こしたことがある方
- ⑤ その他の体調不良(下痢や嘔吐、めまいなど)の方

注射ワクチンの場合

- ⑥ 今までインフルエンザ注射ワクチンを接種されたことがない方

経鼻ワクチンの場合

- ⑦ 免疫機能に異常がある方や内科・整形外科・皮膚科などで免疫抑制剤による治療中の方
- ⑧ 重度のぜんそくの方
- ⑨ 妊娠中の方
- ⑩ アスピリンを服用中の方
- ⑪ ゼラチンに対してアレルギーのある方
- ⑫ 中枢神経系の解剖学的なバリアーに破綻がある方(人工内耳埋め込み術後の方など)

けいれんや心臓病・腎臓病・肝臓病・血液の病気等のある方はかかりつけ医にご相談ください。

説明書・予診票

当院ホームページで各ワクチンの説明書をよく読んでください。ご理解いただけましたら予診票を印刷し事前にご記入のうえ持参してください。接種日までに当院に取りに来ていただくことも可能です。

持参いただくもの

マイナ保険証または資格確認証

医療証(お持ちの方)

予診票(事前に準備できる方)

接種について

当院では通常診療時間帯に接種を行います。できるだけ予約された時間枠内で接種できるように配慮しますが、ご来院されたタイミングと診療状況によって予約された時間枠内を超過する可能性がありますので余裕をもってご来院いただきますようお願いいたします。

経鼻ワクチンの場合、鼻の状態によって接種前に鼻の処置を行う可能性があります。

ワクチン接種以外の診察や処方と同時にできませんのでご了承ください。

接種後

副反応が出る可能性のある接種後 30 分ほどは医院の近くで医師とすぐに連絡が取れるようにしておいてください。

接種当日は飲酒・過激な運動・長時間の入浴は避けてください。

経鼻ワクチン(フルミスト®点鼻液)について

鼻からスプレーするタイプのインフルエンザワクチンで、注射に比べ痛みがなく簡単に接種できます。当院では小学生から高校生までを対象にしています。接種回数は 1 回で、ワクチンの効果が続く期間は 1 年程度（注射ワクチンは 5 ヶ月程度）とされています。

ただし、生ワクチン（弱くしたウイルスを使用したワクチン）のため接種後 1～2 週間にのどの痛み・頭痛・鼻水・咳・発熱など軽いインフルエンザ様の症状がでることがあります。

接種前に抗インフルエンザ薬を使用している場合はタミフルとリレンザは最終使用から 48 時間以上・ゾフルーザとイナビルは使用後 17 日間あける必要があります。

接種後 2 週間以内に抗インフルエンザ薬を使用するとワクチンの効果が十分得られない可能性があります。

接種後 1 週間程度はインフルエンザ迅速検査で陽性となることがあり接種後の発熱がワクチンによる反応か実際にインフルエンザに感染したかの判断が難しいことがあります。

接種後 1～2 週間後は乳児や重度の免疫不全者との密接な接触は避けてください。